

業務課題の掘り起こしからシステム導入まで一緒に考えます！

D-Labo

デジタルラボ



D-Labo（デジタルラボ）とは

地元住民や企業の困りごとに対し、全国の事業者がデジタルを使っての解決を目指しながら、地域全体をデジタル研究所として、業種を問わず、様々な実証実験に取り組んでいく事業です。

町は、住民や地元企業の方から、時間がかかっている業務や困っていること等、デジタルで効率化が図られるものかどうかにかかわらずヒアリングし、その内容を全国の事業者へ投げかけ、解決策を持っている事業者とマッチング。デジタルによる解決を目指します。

問：企画情報課デジタル推進係 ☎0234-43-0297

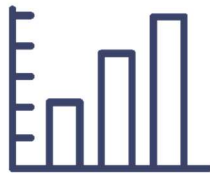
デジタルで解決できる困りごとの一例

農業



鳥獣被害対策
水門・ハウス温度管理 等

小売業



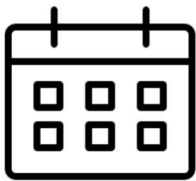
売上・在庫管理
ECサイトの効率化 等

製造業



社内連携体制の可視化
生産管理 等

サービス業



顧客・予約管理
チャットによる接客 等

建設業



ドローンによる点検
クラウドで施工管理 等

事務系



勤怠管理・経理
定型業務の自動化 等

事業の流れ

1

町内事業者から工数を減らしたい業務等をヒアリングし、システム導入により負担が減らせそうな業務の掘り起し

2

ヒアリングした内容をもとに適切なシステムを町がを見つけ、再度打合せ
適切なシステムがない場合は、課題をもとに町がベンダーを公募

3

システムに興味がある場合、説明会・デモを実施。その後、試行するかどうかを判断。試行してみる場合、町が間に入って導入を支援。

4

試行中、業務に合わなければ、他システムの紹介も可。本導入をする場合には、使える補助金等を支援機関とともに提案。

トライアルできる
システムが見つければ
こんないいことが！

- ・本格導入前に費用負担なく、お試しができる
- ・複数のシステムをテストし、比較できる
- ・最終的に自社に合ったシステムを導入できる